

特定健診・特定保健指導をご存じですか

文=竹内 志保(保健師)

国保の受診者の中で多い病
気は、高血圧、脂質異常症、高
脂血症)、糖尿病、肝臓病、高
尿酸血症(痛風)、虚血性心疾
患、狭心症や心筋梗塞などで、
男女とも高血圧がトップです。
また、年齢が上がるにつれ
て生活習慣病で治療をする人
は多く、羽幌町でも60歳代か
らの受診が増えています。し
かし、この年齢になるまでの
間に、健診や人間ドックなど

羽幌町の国民健康保険(国保)
はどうなっているの？

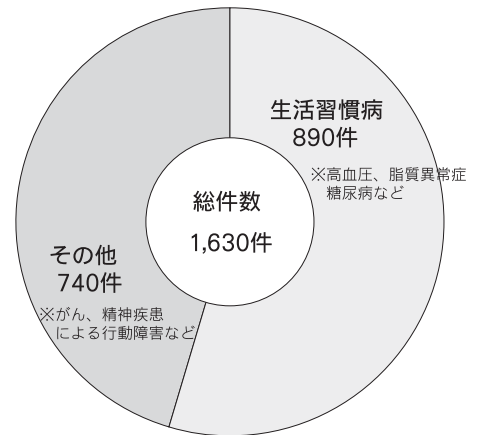
平成20年度から、みなさ
んがそれぞれ加入して
いる医療保険者(国保、健保
組合、共済など)が実施主体
となり、特定健診・特定保健
指導が始まりました。特定健
診ではメタボリックシンド
ロームとその予備軍を見つけ、
特定保健指導で生活習慣病を
予防できるプログラムが組ま
れる仕組みになっています。

生活習慣病と医療費
生活習慣病の治療にかか
る費用が医療費全体に占め
る割合の全国平均は約3割。
羽幌町の国保加入者でみる
と約8割ですので、全国平均
と比べても大幅に多いこと
がわかります。(グラフ参照)
高血圧や糖尿病など複数
の病気を抱えると、心臓病や
脳梗塞を起こしやすくなりま

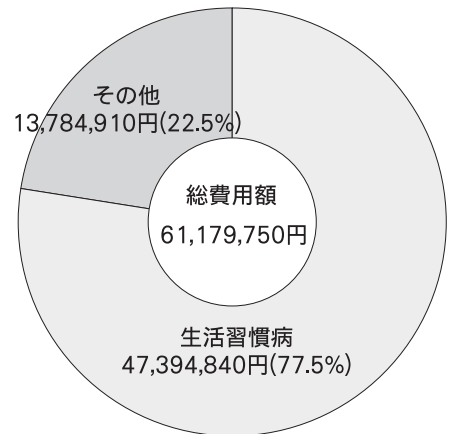
で病気の芽を見つけ出し予
防すれば、治療しなくても
済む「治療を始める年齢を
遅らせることができる」かも
しれません。

平成20年5月の国保診療医療費分析
(件数・医療費からみた羽幌町の疾病状況)

【件数別グラフ】



【費用別グラフ】



年に1度は健診を
町では特定健診を実施し
ます。健康寿命を延ばし、
医療費の増加を抑えるため
にも年1回の健診を受け、
生活習慣病を早期に予防し
ましょう。
期日
(離島地区)
6月23日(火)〜24日(水)

す。重症化すると医療費も
高く、入院や手術となれば
一人当たりの費用は数百万
円となりますので、家庭で
の負担も大きくなります。

(市街地区)
7月17日(金)〜19日(日)
対象者
・20歳から74歳までの羽幌
町国民健康保険加入者
・長寿医療制度加入者
・生活保護受給者
・医療保険未加入者

詳しくは各家庭に配られる
チラシでご確認ください。ま
た、国保以外の医療保険加入者
や被扶養者で町の健診を受け
たい場合は、すこやか健康セン
ターへご連絡ください。

